



# えんだより

http://www.shoyo-kodomoen.com

mail shoyo@daiwazenrinkan.com

社会福祉法人大和善隣館  
幼保連携型認定こども園  
松陽こども園  
R6年8月31日



## 9月の予定



先日のつき組保育参加は親子で釣竿を作る活動でした。様々な材料の中から選んで棒を作るという簡単な制作だと思っただけですが、皆さん強くて折れにくくすぐに釣れる竿にするにはどうすればよいか力いっぱい紙を丸めたり、紐の長さを調節したりと親子で沢山考えオンリーワンの釣竿ができました。つき組魚釣りコーナーには釣り名人が大勢集まり釣り談義が始まるのではないのでしょうか。楽しみです。

さて、9月1日は防災の日。まさにその日台風10号の接近で暴風雨となるのではないかと不安な思いで台風の進路を注視しています。そんな中9月2日(月)が引き渡し訓練の日で今回も洪水警報発令を想定して行います。2年前の大雨では14時頃から徐々に水位が上がりだし、17時には園周囲の道路はほぼ冠水し八幡町に抜ける道路は一時通行止め、無事最後のお子さんをお渡した時には、あと数センチで園舎にも水が流れ込む状態にまでなりました。今回の訓練でもお迎えは普段通りの方が多くかと思いますが、園までの道路は安全に通れて迂回の必要はないのか、ご家族の中ですぐ迎えに来ることができるのは誰なのかなど、是非一度皆さんで話し合っただけいただけたらと思います。

これからも洪水だけではなく大地震などの災害が発生した事を想定し、確実に子どもたちを保護者の皆様に引き渡すことができるように訓練を重ね、災害に対しての意識を高めていきたいと思ひます。

(園長 森 都)

## 10・11月の主な行事

- 10月4日(金) ファミリー運動会
- 10月26日(土) 秋の整備作業
- 11月14日(木) 2・3歳児発表会(祖父母観覧の日)
- 11月15日(金) 2・3歳児発表会(保護者観覧の日)

日	曜	予 定 及 び バ ス 園 外	ぽけっとサン (月・水・金 AM9:30~)
2	月	引き渡し訓練 15:00~17:00	わらべうたベビーマッサージ
3	火	尿検査容器配布(にじ・つき・ほし組) にじ・つき組:松陽地区体育館	
4	水	尿検査容器回収(にじ・つき・ほし組) にじ・つき組:よさこい教室 らいおん・くま組2歳児:ちゃっぷる	支援室で遊ぼう
5	木	つき組:花育活動種まき(こまつの杜)	
6	金	にじ・つき・ほし組:祖父母参加 (10:30~12:30) 布団持ち帰り	ミュージックケア
9	月		わらべうたベビーマッサージ
10	火	つき組:松陽地区体育館 にじ組:柿の葉寿司作り	
11	水		支援室で遊ぼう
12	木		
13	金	布団持ち帰り	誕生会(身体計測)
17	火	ほし組:松陽地区体育館	
18	水		園庭で遊ぼう
19	木		
20	金	にじ・つき組:よさこい教室 (松陽地区体育館) 布団持ち帰り	リトミック遊び
24	火	運動会リハーサル①	
25	水	運動会リハーサル②(松陽地区体育館)	都合によりお休みです。
26	木		
27	金	にじ・つき・ほし組:松陽地区体育館 布団・園庭ズック持ち帰り	
30	月	運動会リハーサル③(総合体育館)	

### 1,2歳児

## 友だちを思いやる気持ちの芽生え



1,2歳児組(らいおん・くま組)のクラスでは、自分以外の存在(友だち)にも気づき始め、子ども同士、お互いのしていることを真似し合ったり、顔を見合わせ笑い合ったりと友だちの存在を意識し楽しんでいる関わり姿が見られます。それと共に、それぞれの思いも芽生え始め、トラブルになっってしまうこともよくあります。

(エピソード)

ある日、Aくんが持っていた玩具をBちゃんも欲しい!と取り合いになってしまいました。もちろん、どちらにも思いがあるので引き下がりません。保育者が見守る中でなんとか決着が付きましたがやはり、Aくんは、まだ貸せないとのことでした。そこで、Bちゃんは保育者と一緒にしばらく待つことに。もちろん、納得のいかないBちゃん。その瞬間、わーんと泣き出してしまいました。

そのやりとりを近くで見ていた子たちが泣いているBちゃんの顔を覗いたり、頭を撫でたりしながら「ねえ?ねえ?」と声を掛ける姿が、まるでBちゃんを励ましていたかのようでした。

その姿を見て保育者は、すごいなあ、嬉しいなあと思ひ、あたたかい気持ちになりました。まだ、慰めようという気持ちまでは、いかないかもしれませんが泣いている子をどうにかしてあげたい思ひやりの芽生えなのかなとも思ひました。

こうした子どもの姿の背景には、家族に大事にしてもらったり、友だちに優しくしてもらったりして、子どもたちの心が動かされる経験があるからではないでしょうか。保育者は、子ども同士の関わりを見守りながら、お互いの思ひを丁寧に受け止め代弁するなどして人との関わり楽しさや優しさに触れられるようにしていきたいと思ひています。

## 登降園の履き物について

登降園の際にサンダル等を履いて登園する子の姿が見られます。園では安全面や災害時を考え、基本的にはズックでの登園をお願いしています。特にクロックスやヒールのあるサンダルは脱げたり転んだりすることがあり適していません。ご理解をお願いいたします。



## 欠席の場合の連絡について

日々の充実した活動を行うため、9時までの登園をお願いしています。また、欠席の場合は、必ず9時までに園へ電話連絡をお願いします。兄弟間でどちらか、お休みの場合は、登園時に玄関の保育者へ欠席連絡をお願い致します。